

2010年4月24日

四国・九州アイランドリーグ

CEO 鍵山誠

愛媛MP対ソフトバンクホークス(2軍)交流戦 試合結果

愛媛マンダリンパイレーツと福岡ソフトバンクホークス(2軍)との交流戦が、4月24日(土)愛媛県の坊っちゃんスタジアムで行われました。試合は初回、ソフトバンクが6番李の三塁打などで4点を先制します。しかし愛媛MPは5回に金城の内野安打で1点を返し、6回、古卿の適時打や押し出し四球などで同点に追いつくと、小野の内野安打で逆転に成功、7回にも古卿の中安打などで4点を追加します。愛媛MP投手陣は、先発の篠原が初回こそ4点を失いましたが、その後2、3回は3人ずつで抑え後続に繋ぐと、森、赤嶺、山下、入野、能登原の投手リレーで得点を与えず、10対4で愛媛MPが勝利しました。

4月24日(土) 坊っちゃんスタジアム 試合開始:13:00 観客:957人 試合時間:2時間50分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
福岡ソフトバンクホークス2軍	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	0
愛媛マンダリンパイレーツ	0	0	0	0	1	5	4	0	x	10	11	2

福岡ソフトバンクホークス2軍 : <投> 怜王 - 下沖 - 二保 - 大西 - 久米 - 森福

<捕> 猪本

愛媛マンダリンパイレーツ : <投> 篠原 - 森 - 赤嶺 - 山下 - 入野 - 能登原

<捕> 靄岡 - 松原

三塁打 : 李(ソ)

二塁打 : 靄岡(愛)、猪本(ソ)

【愛媛MP・沖泰司監督のコメント】

先発篠原は、初回に4点を与えてしまいましたが、2、3回は無得点に抑えましたので、その辺が成長であり収穫だと思います。後続の投手もよく踏ん張りしっかり0点に抑えた事で勝利に繋がりました。打者は4回くらいまでバットが振れず消極的な打席が多かったのですが、途中からやっと振れるようになりました。うまくかみ合えば怖い打線になると思っていますので、今日の経験を生かして、公式戦で爆発できるように頑張りたいと思います。

【ホークス2軍・鳥越裕介監督】

今日の試合は、愛媛MPの選手にはホークスの選手にはない1球の重さを感じました。1塁にヘッドスライディングするなど必死になっている愛媛MPの野球を見ていて、身が引き締まる思いがしました。また、小柄な選手がバットをコンパクトに振りよくしとめている印象でしたし、よく観察して野球を知っている印象でした。もう少し身体を鍛え、力をうまく集め伝えるトレーニングをすともっといい選手になると思った選手も何人かいました。今日はいいい勉強をさせていただきました。

四国・九州アイランドリーグ運営事務局

株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

〒760-0054香川県高松市常磐町1丁目6-5 3F

TEL 087-837-5460 FAX 087-837-5461

担当:大西